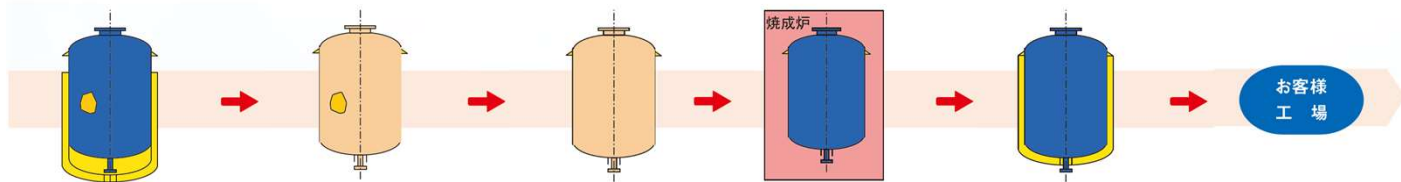


予備缶保有で突発的なトラブル時に即復旧 & 母材の再利用でエコロジー！

再焼成修理のフロー



- ① 缶体受入
- ② 外套切断
- ③ ショットブラスト
- ④ 母材厚み・缶体変形測定
- ⑤ 強度計算(再焼成可否判断)
- ⑥ 腐食部復旧 (鋼板の復旧)
- ⑦ 施釉
- ⑧ 焼成
- ⑨ グラスライニング面検査
- ⑩ 外套取付(耐圧検査)
- ⑪ 塗装
- ⑫ 出荷

再焼成対象品

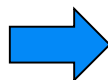
缶体・蓋
攪拌翼・バツフル



他社製も対応可能。
(他社製は詳細図必要)

再焼成のメリット

母材が流用できるため、新製するより低コスト。
新製するより短納期。

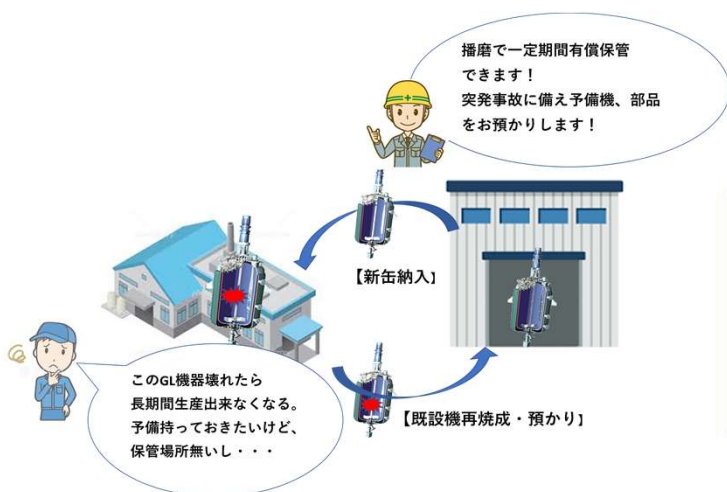


機能を向上した最新グラスへ変更可能！



再焼成品の預かり保管

機器更新により、入れ替えた機器を再焼成し、予備機として当社にて保管します。
保管費用、保証内容については営業担当までお問合せ下さい。



保管サービスのメリット

お客様での保管スペースが不要！
機器トラブルの際、即対応が可能！
GL専門メーカーによる安心安全の屋内保管！
定期的なメンテナンスも実施！